

## 第17回知床五湖登録引率者審査部会議事概要

日時：平成25年9月11日 18:00～:21:00

場所：知床世界遺産センター レクチャールーム

出席：梅沢（ウトロ自治会）、代田（観光協会）、山本・西原（ガイド協議会）、松田・若月・岩山（登録引率者代表）、古坂（自然公園財団）、寺山（エコツアー推進協）、葛西・秋葉（知床財団）、岡田・高橋（斜里町）、梅島（オホーツク振興局）、松永・山岸（環境省）

## &lt;概要&gt;

今年度実施したヒグマ活動期の各種実験結果をふまえて、来年度以降に運用するための利用適正化計画の改定について意見交換を行った。

登録引率者数という物理的な制約も考慮しつつ、ツアー同時滞在数の増枠、2ルート併用、追い越しそれぞれについて、導入に前向きな意見が多かった一方で、「2つの五湖」というコンセプトに関わることは、改めて五湖の利用のあり方を協議会で議論する必要があるのではという結果となった。

## 知床五湖利用調整地区 利用適正化計画の改定について

## (1) 大ルートにおける団体の同時滞在数の増枠について（主な意見）

- 特定時間への集中傾向は、利用者のニーズによるもの。増枠をしてもこの傾向は変化しない。引率者の数という物理的な制約もある。
- 昼の時間帯のツアー催行率が低いのは、引率者毎の利益が低くなるため（時間的に1日1回の引率となる）。
- 利用ニーズの低い昼の時間帯の有効活用についてのアイデアが必要。例えば、プライベートツアーや小ルートツアーを設定するなど。
- 現状の10分間隔の出発であれば、FHでの認定等の手続き面での支障はほとんどない。電話対応や制度説明、当日参加希望者への案内等に多くの手間が必要であり、繁忙期には対応しきれない場合もある。ヒグマ出没時の対応は未検証であり、その他不測の事態が発生した際には対応しきれない。

## (2) 2ルート併用について（主な意見）

- 植生保護期の選択行動を見ても、小ルートに一定のニーズがある。また、大ルートと小ルートの利用者層は異なる。
- 時間設定としては非常にゆっくりなペースであり、高齢者や子どもも安心して参加できるメリットがあった。他の引率者全体の声としても、小ルートの導入に異議はない。
- 利用者の体験の質という面では、植生保護期にも十分な満足を得られている。小ルートを追加したところで、それが大きく損なわれるとは思わない。
- 受付事務がさらに煩雑になるなど、具体的な運用方法については課題が多いと認識。すぐさま全面的に小ルートを導入するのは困難。

- すべての時間枠において大ルート・小ルート同時出発とするのは、事務手続きの面から現実的ではない。現在の制度の前提は、参加者が「地上遊歩道を選択」し、「引率者を選択すること。これにさらに「コースの選択」という軸が増えれば、現在の事前予約ベースのシステムを維持することはかなり困難。
- 仮に最初の1人が小ルートを予約すれば、小ルートツアーの催行が決定し、結果的に人が流れてしまうおそれもある。
- 引率者としては、大ルートのツアーの催行機会を減らしてまで、小ルートの導入を望むものではない。
- 大ルートの利用ニーズの低い昼時や1時間に1本などの限定した利用者への提示もあり得る。
- 小ルート導入の際には、植生保護期と同様に2湖展望地を回りたい。
- 2湖展望地往復のヒグマ遭遇時の対応については、ガイドにリスク管理させればいいのか。
- 「2つの五湖」というコンセプトに関わることもあり、地域全体として改めて五湖の利用のあり方、提供すべき体験の質、制度の目指す方向性について合意が必要。

### (3) 追い越しについて（主な意見）

- 通常のツアーでは、追い越しは発生しにくい。基本的に急激な天候悪化や特別ペースの遅い利用者がいた場合などに、追い越しできればよい。どのガイドもツアー時間の短縮は考えていない。
- ルールに縛られていることは、引率者を不自由にしている。
- 時間配分も含め、引率者の責任で運用するのが妥当。例えば、次の組がせまっていて、子供が見つけたものを取りあげる時間が取れないケースもある。そういった時間をとれる自由度があるとよい。
- ヒグマ活動期に、ヒグマ遭遇時のツアーの中止判断の裁量権をガイドがもつことに整理された以上、追い越しに伴うヒグマリスクが追加的に増大することはない。
- 積極的に追い越しを実施するとすれば、将来的にツアー時間そのものが任意になる恐れがある。
- 「2つの五湖」というコンセプトに関わることもあり、地域全体として改めて五湖の利用のあり方、提供すべき体験の質、制度の目指す方向性について合意が必要

### 4) その他（登録引率者代表からの意見）

- 地上遊歩道の後半に、携帯トイレブースを設置してほしい。